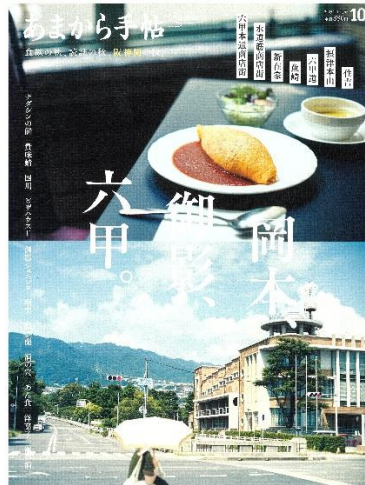


あまから手帖2025年10月号「岡本、御影、六甲。」を

9月22日、発売いたします。

2025年9月



Daigas グループのクリエテ関西が、あまから手帖 2025 年 10 月号「岡本、御影、六甲。」を 9 月 22 日、発売いたします。

10 月号は、岡本・御影・六甲エリアを特集します。神戸といえば三宮・元町に注目が集まりがちですが、じつは地元の人に愛されるお店がたくさんあるんです。

地元の方がずっと足繁く通う名店、一方で最近話題になっている新店など、新旧を交えてご紹介。洋菓子はもちろん、神戸っ子なら誰もが知る、あの「あん食」や、老若男女に愛される手作りおはぎのストーリー、日本一の酒所とも言われる灘五郷の酒のことも。魅力がいっぱい詰まった、2つの商店街についてもご紹介しています。

『あまから手帖』10月号では、岡本・御影・六甲の魅力を再発見していただけます。

<特集構成>

■いつも街とともに在る 帰ってくる場所、たどり着く店

■御神酒上がらぬ神はなし 酒の穴があったら入りたい～灘五郷篇～

■まん丸で柔らかい ナダシンの餅は、

■朝ドラの「あんぱん」、観てますか？ あん食ストーリー

■阪神間でシーンを問わない万能さ 「お土産」を買おう。

■スイーツに誘われて あたらしくて、甘いもの。

■フレッシュ秋の扉 愛されそうな、ニューフェイス

■おいしいを買ってかえる場所 かくも愉しき六甲本通商店街

■語りつくせない街のこと 水道筋の味。

<連載>

●作家・町田 康の「食にかまけず」

●写真家・長野陽一の「あま、から」

●料理研究家・冷水希三子の「からから料理帖」

●マスターソムリエ・岡 昌治の「日本ワイン、ようわからん」

●フードコラムニスト・門上武司の「関西『揚げもん』研究所」

●ミルクボーイ・駒場 孝の「こまから手帖」

ほか

<媒体概要>

「あまから手帖」は関西の食文化・情報を伝える雑誌として 30 代後半～50 代の方を中心に
ご好評いただいております。

誌名：あまから手帖 発売日：毎月 23 日 発行部数：10 万部

販売方法：書店・駅売店・コンビニエンスストア（一部）

販売地域：関西全域および全国の主要都市（一部） 価格：880 円（予価）

※本誌に関するお問合せは下記までお願いできましたら幸いです。

※各種取材、メディア出演にもご対応致します。